The Specialist in Filtration
YAMASHIN

東証プライム市場

6240

個人投資家説明会

Fly to the next stage!

説明資料

ヤマシンフィルタ株式会社

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

ヤマシンフィルタの特徴

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

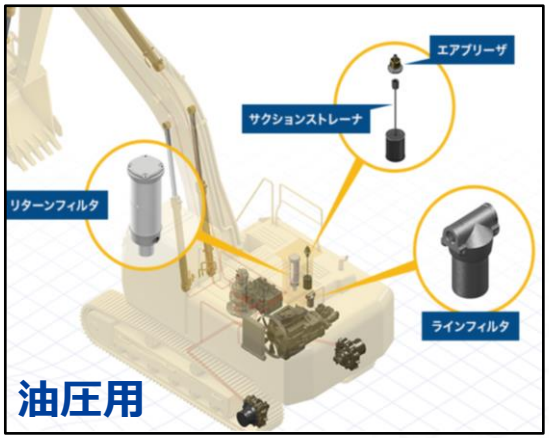
The Specialist in Filtration YAMASHIN

POINT.1

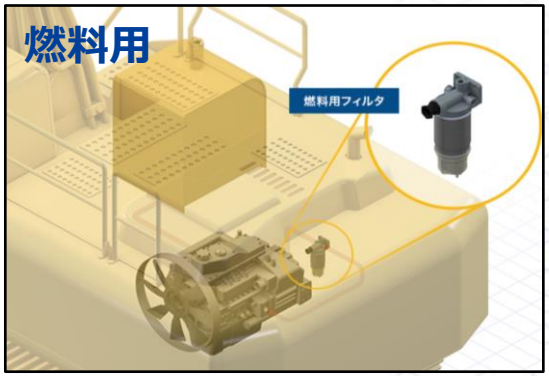
機械を守る機能部品

多様なフィルタが搭載

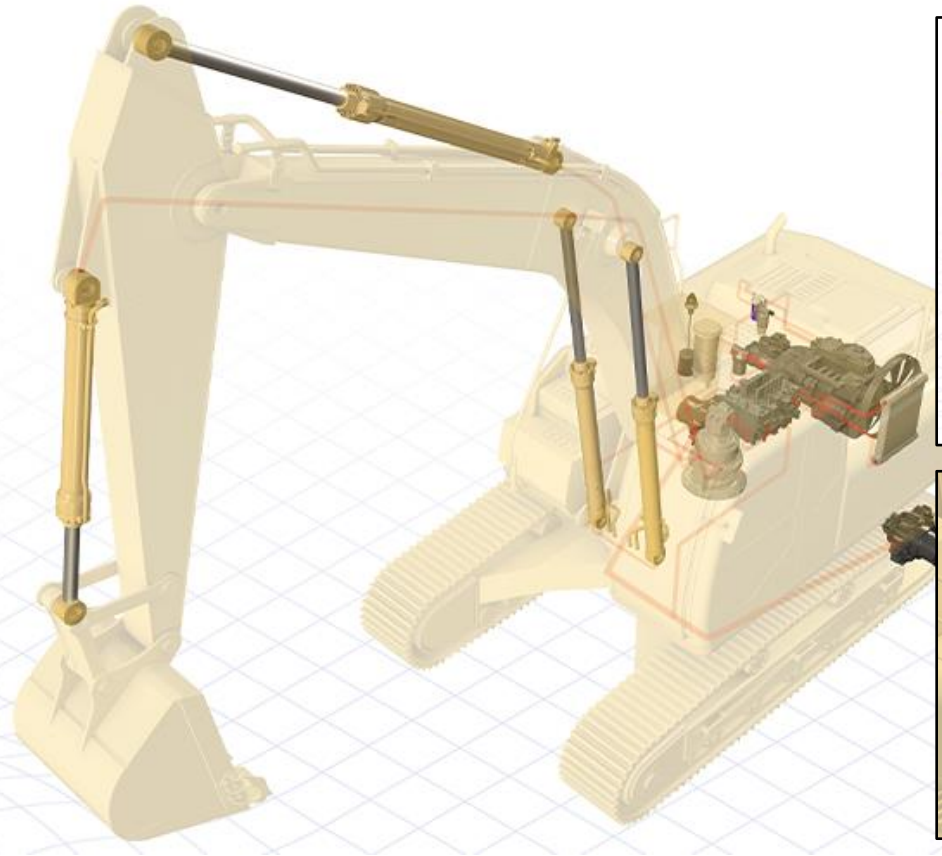
- ✓ フィルタは機械の稼働を支える重要な機能部品
- ✓ 主力の油圧用フィルタ以外にも多様なフィルタが搭載
- ✓ それぞれ役割が異なるため、専門性が求められる

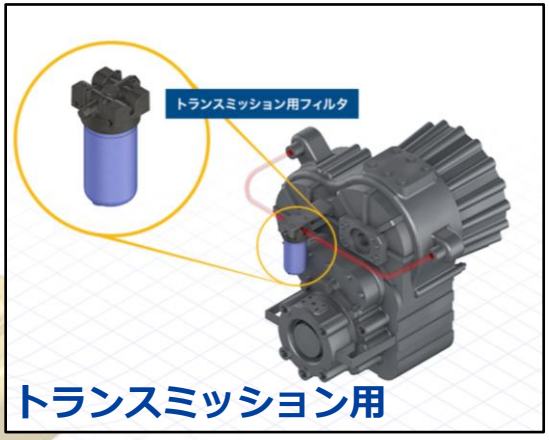


油圧用

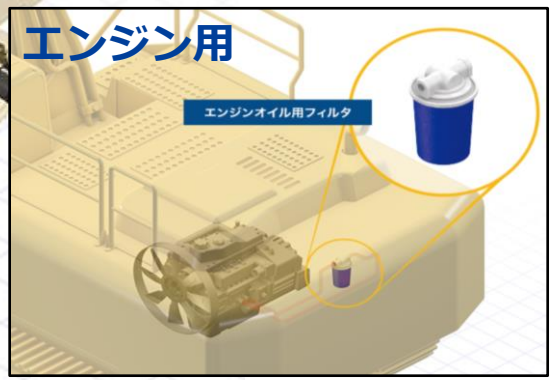


燃料用





トランスミッション用



エンジン用

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

ヤマシンフィルタの特徴　-2

- ✓ Tier1メーカーとして、建機業界や顧客ビジネスに対するナレッジ・1次情報を豊富に保有
- ✓ 営業部門だけでなく全部門が顧客と関わることで、高次元の顧客価値を創造することが可能
- ✓ 高い顧客満足度と実績によって、世界トップシェアを誇る

POINT.2

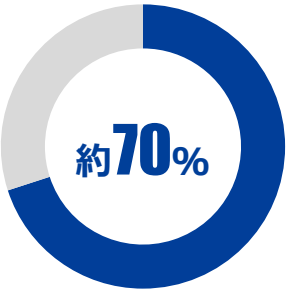
建設機械分野でフィルタ製品を供給する

Tier1メーカー

POINT.3

建設機械用油圧フィルタ

世界シェアNo.1



国内における主要建機向け油圧フィルタ売上シェア（2012年度）出典：矢野経済研究所

顧客
（建機メーカー）

**全部門型
顧客リレーション**

全部門で業界・顧客の課題やニーズを把握することで、新たな顧客価値を最大化

The Specialist in Filtration YAMASHIN

顧客窓口

- 営業
- 研究開発
- 生産

**顧客ニーズを満たす
3つの強み**

- 高度な提案力
- キーパーツを独自開発
- 優れたサプライチェーン

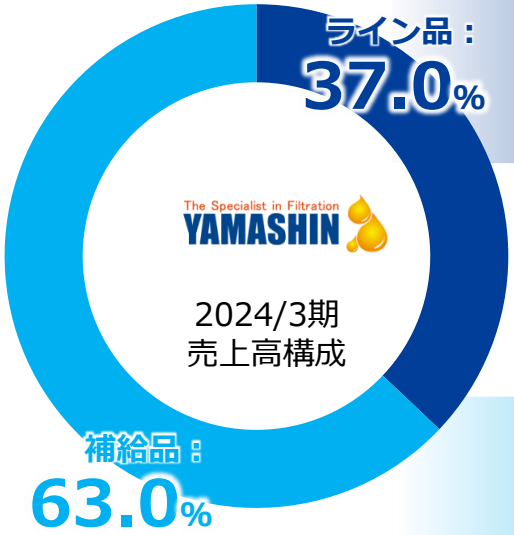
2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

POINT.4

需要変動に大きく左右されない

安定した補給品市場

- ✓ 需要には、新車用ライン品と交換用の補給品がある
- ✓ ライン品は経済動向など、事業環境が大きく影響する市場
- ✓ 補給品は機械が稼働する限り、需要が発生する市場



サポート活動を
通じて得た情報や
ニーズを活かし
**新たな
ライン品を開発**

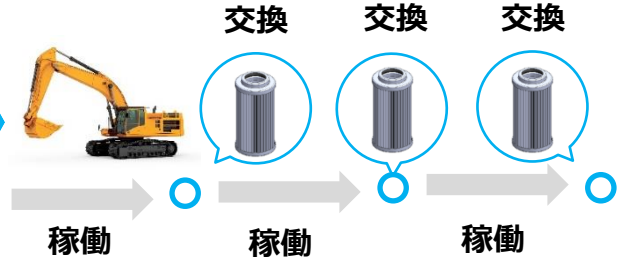
フィルタの
交換サイクルに
あわせ
補給品を提供

新車市場（ライン品）

市場の特徴

- 新規顧客の獲得が可能
- 新車生産台数と連動
- 景気変動に左右されやすい

アフターマーケット（補給品）



市場の特徴

- 利益率が高い
- 安定的なストック市場
- 景気変動に左右されにくい

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

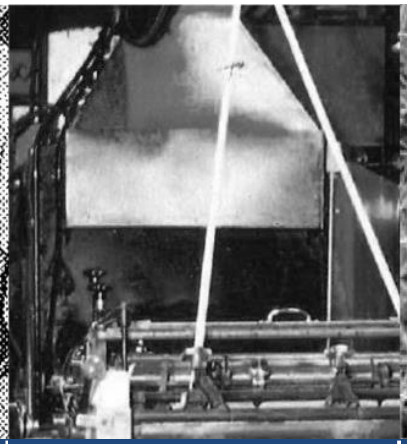
The Specialist in Filtration YAMASHIN

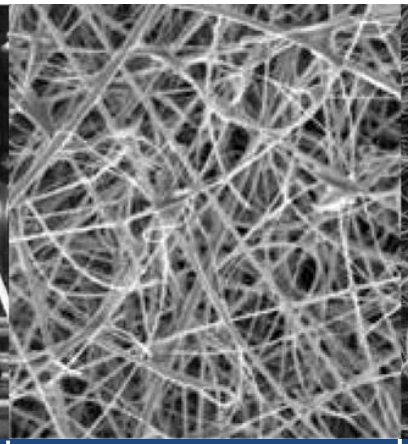
POINT.5

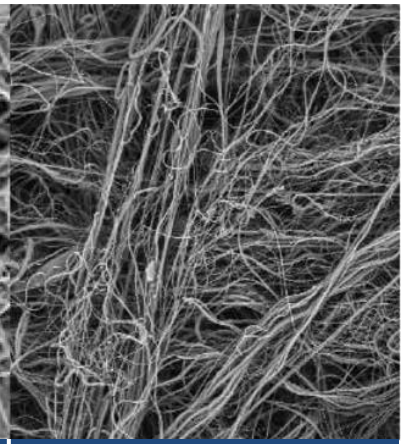
フィルタの性能を決める重要部品

ろ材の独自開発能力

- ✓ フィルタメーカーでは、ろ材は外部調達が一般的
- ✓ ろ材は製品性能に大きく関わる重要部品
- ✓ 顧客ニーズによって、カスタマイズできることが強み







創業期	黎明期	発展期	革新期
布	紙	ガラス	ナノ
はじまりは帆布製品の縫製加工から	フィルタメーカーとして自社でろ紙を開発	ガラス繊維を用い市場を席巻し高いシェアを獲得	地道な研究開発がより付加価値の高い素材を生む

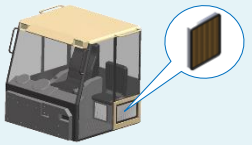
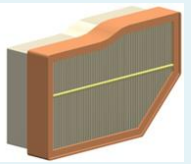
2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新たな価値創造の取り組み

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新たな価値創造の取り組み（建機）シェア拡大-1

- ✓ 建設機械には多種多様なフィルタが搭載されているが、当社の採用状況は顧客ごとに濃淡がある
- ✓ 未採用の顧客・機種が当社にとっての成長余地になる

製品 / 顧客	油圧用フィルタ	トランスミッション用フィルタ	燃料用フィルタ	キャビン用フィルタ	エンジンオイル用フィルタ	エンジン用エアフィルタ
						
A社	◎	◎	◎	◎	△	△
B社	△	◎	△	△	◎	△
C社	○	◎	△	△	△	△
D社	◎	◎	△	△	-	△
E社	◎	○	△	△	-	△

◎：シェア80.0%以上、○：シェア50.0%以上80%未満、△：シェア50%未満

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

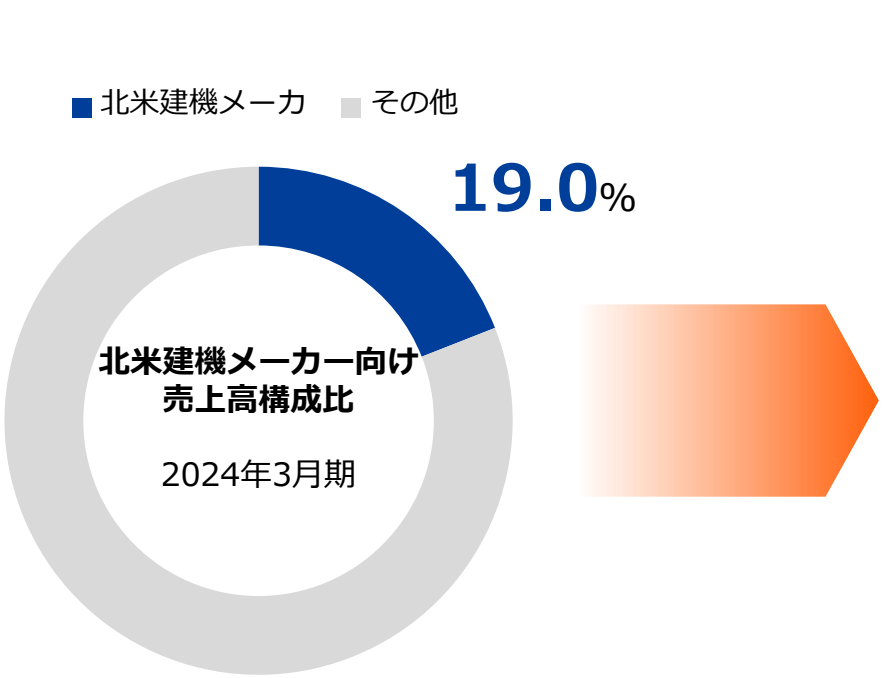
新たな価値創造の取り組み（建機）シェア拡大-2

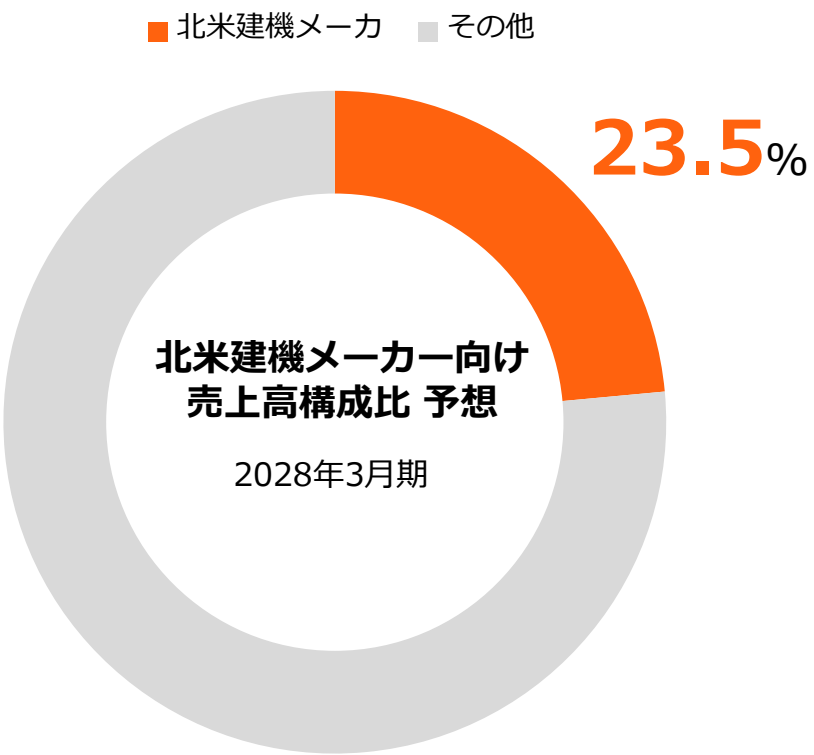
- ✓ 北米建機メーカー向け売上高構成比は、今後大幅な拡大を見込む
- ✓ 競争力の源泉は、深い顧客理解や現場ユーザーのニーズを踏まえた製品開発にある

実施施策

多様な顧客接点×技術シーズによる
高付加価値製品の提案

→ **新規製品の採用獲得**





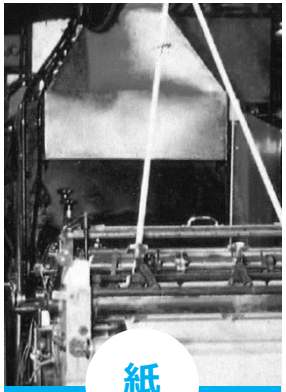
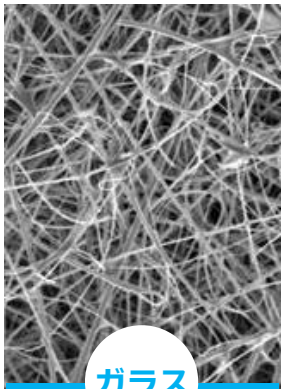
2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新たな価値創造の取り組み（建機）新ろ材の導入-3

- ✓ これまでも、当社は建機業界のスタンダード（業界標準）を牽引してきた実績がある
- ✓ ガラス繊維に置き換わる次世代のろ材として、ナノファイバーを競合他社に先んじて導入を進める

これまで

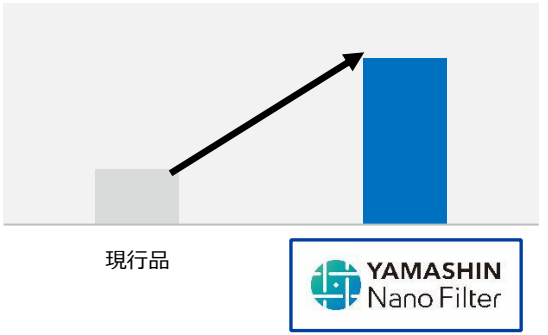
社会の要請に合わせてフィルタのろ材にこだわり、自社で独自の素材を開発し業界をリード

創業期	黎明期	発展期
		
布	紙	ガラス
帆布製品の縫製加工	フィルタメーカーとして自社でろ紙を開発	ガラス繊維を用い市場を席巻し高いシェアを獲得

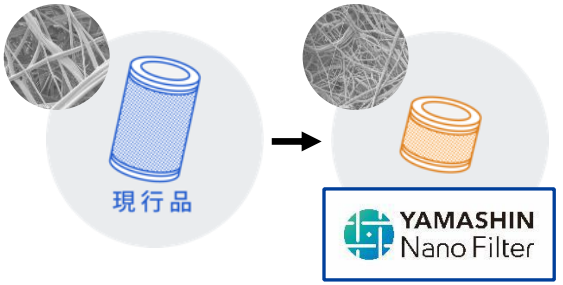
新製品

YAMASHIN　Nano Filter ™から生成されるナノファイバ素材は、立体的な構造と加工の自由度の高さが特徴

素材性能を活かし現行品に比べ**約３倍のダスト捕獲量**



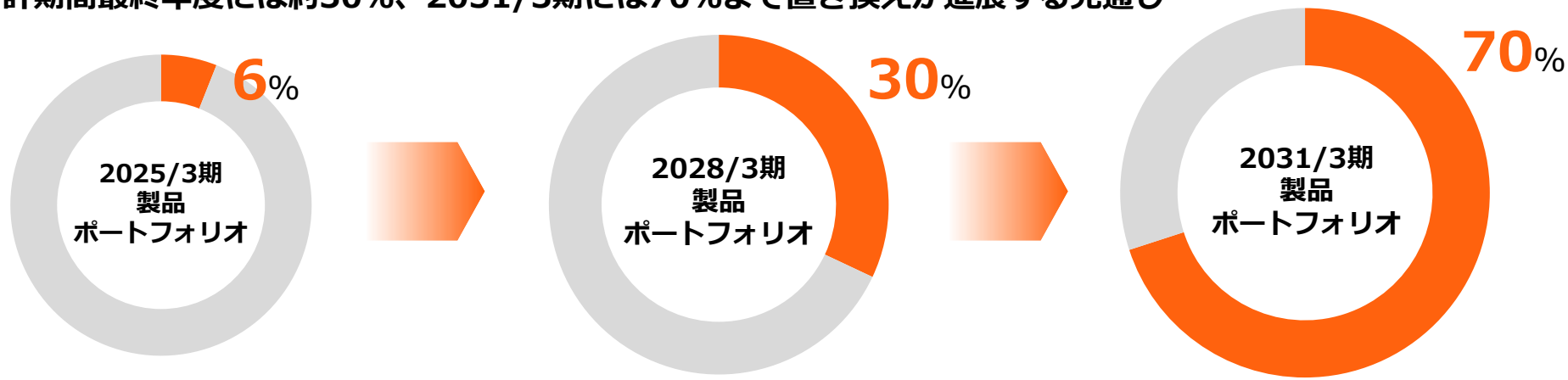
従来のガラス繊維の製品と比較して**約2倍の精度を実現**

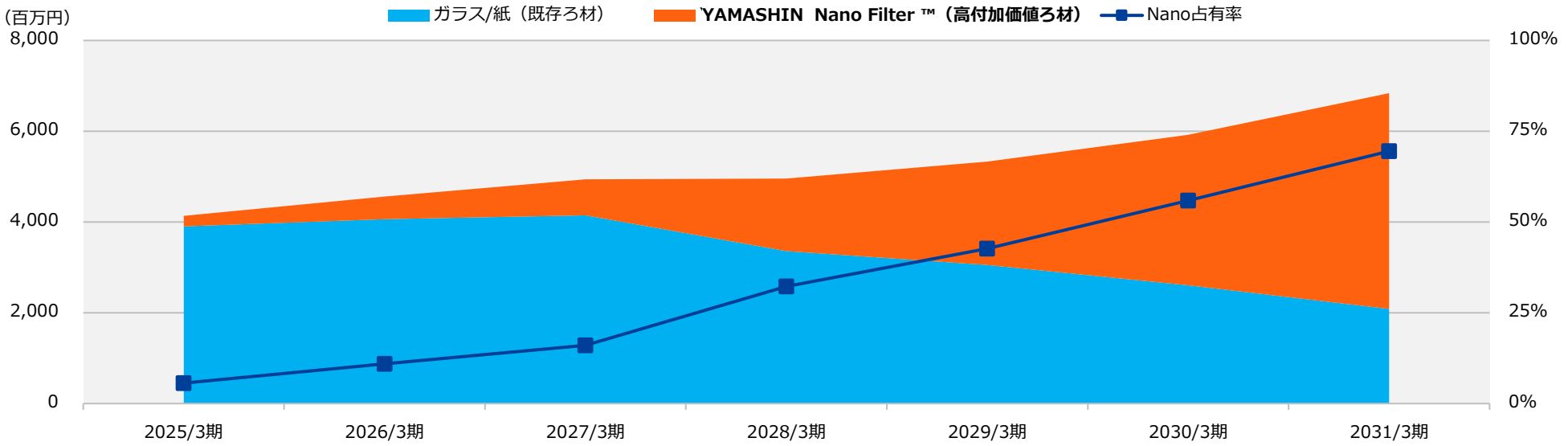


2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新たな価値創造の取り組み（建機）新ろ材の導入-4

- ✓ 高付加価値製品（ YAMASHIN　Nano Filter ™）への置換えがは順調に進展している
- ✓ 中計期間最終年度には約30%、2031/3期には70%まで置き換えが進展する見通し





2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新たな価値創造の取り組み（建機）補給活動の強化-5

- ✓ アフターマーケットは累積市場台数が対象になるため、非常に大きな市場が形成されている
- ✓ 当社の売上は全体から見ると、まだまだ成長余地がある

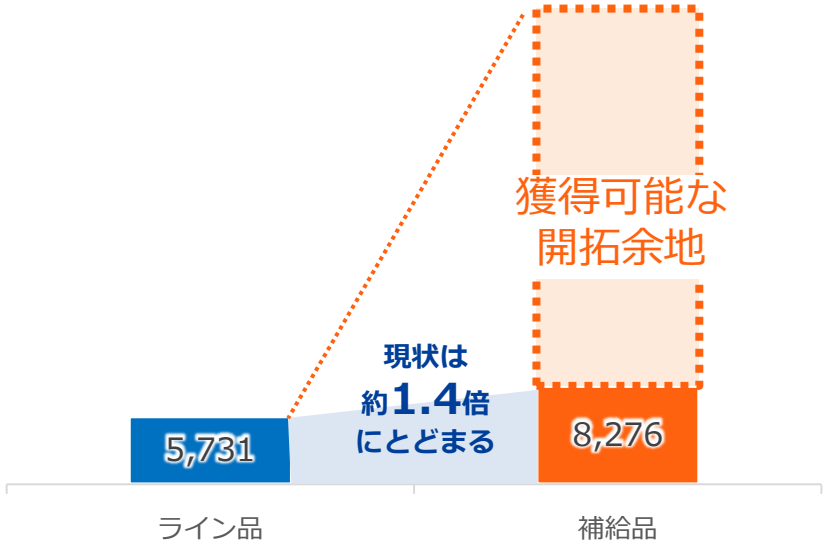
市場データ
単年度、5年間販売台数

補給品はライン品の
約10倍の市場規模

≠

当社のライン品・補給品売上高
24/3期

当社の補給売上はラインの
約1.4倍程度



2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新たな価値創造の取り組み（建機）補給活動の強化-6

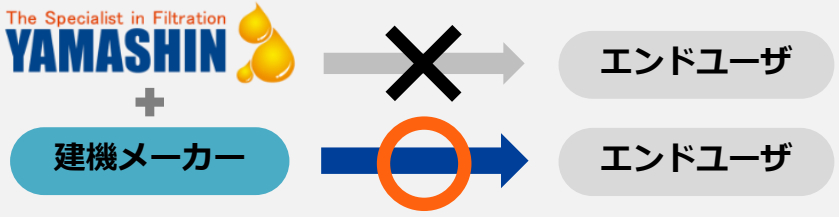
- ✓ 競合他社は、独自でアフターマーケット市場に介入するため、建機メーカーとは競合関係にある
- ✓ 当社は直販しないため、他社よりも深く顧客と協働して取り組みを実施してきた実績あり

POINT.1 商流の違い

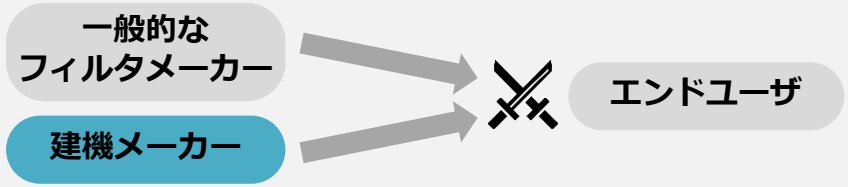
アフター市場において直接エンドユーザへの販売を行っていないため、

建機メーカーと利益相反が発生しない

直接販売を行わず建機メーカーを通じて販売



フィルタメーカーが直接販売を実施するため
建機メーカーと利益相反が発生



POINT.2 現地法人との強い関係性

顧客である各建機メーカー現地法人と

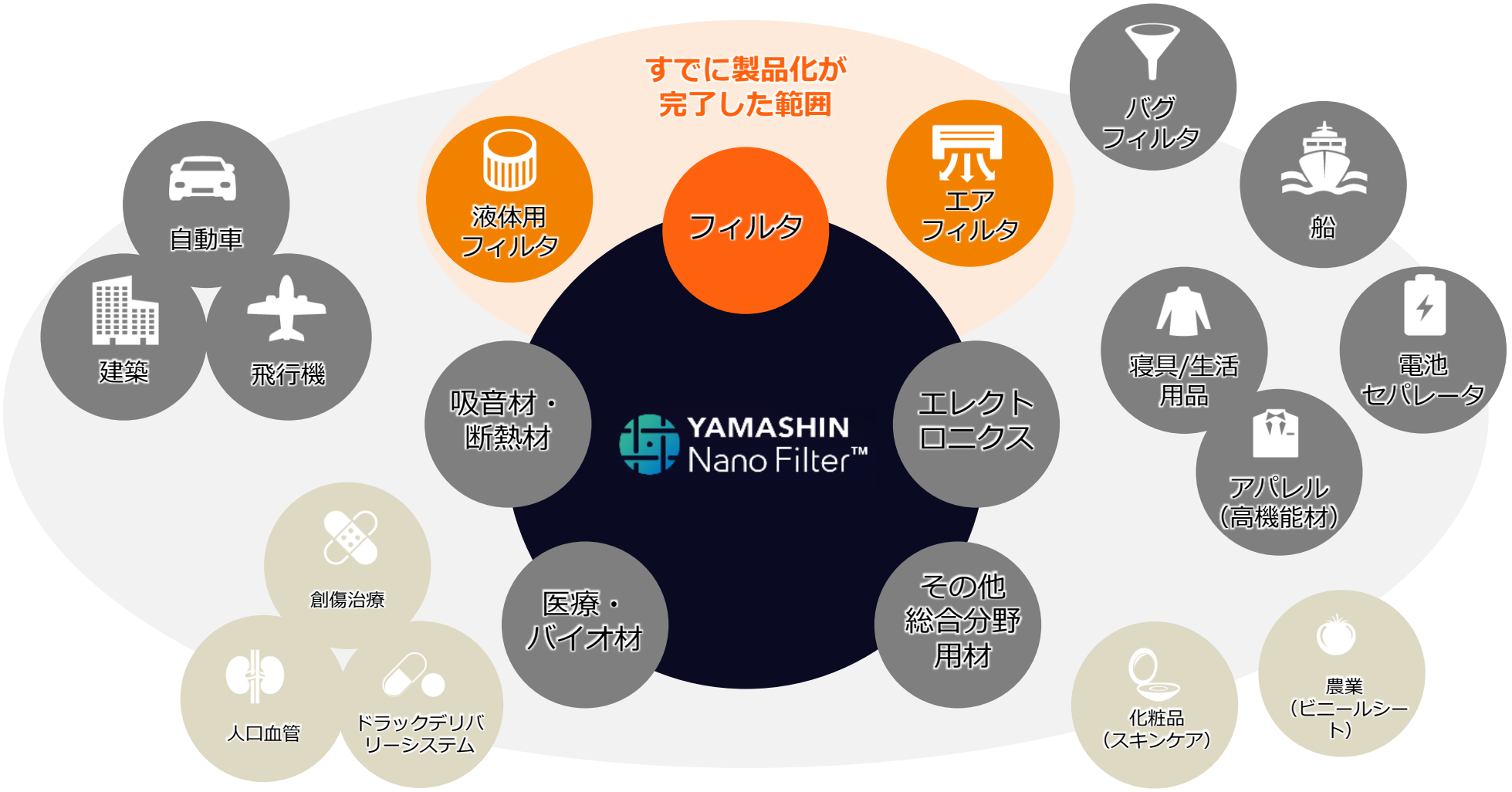
長年にわたる強い関係を構築

コベルコ社（インドネシア）	コマツ社（タイ）	日立建機社（インドネシア）
Best Performance for Delivery Control 賞	Best Collaborative Partner 賞	Appreciation Award 賞

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新たな価値創造の取り組み（新領域）-1

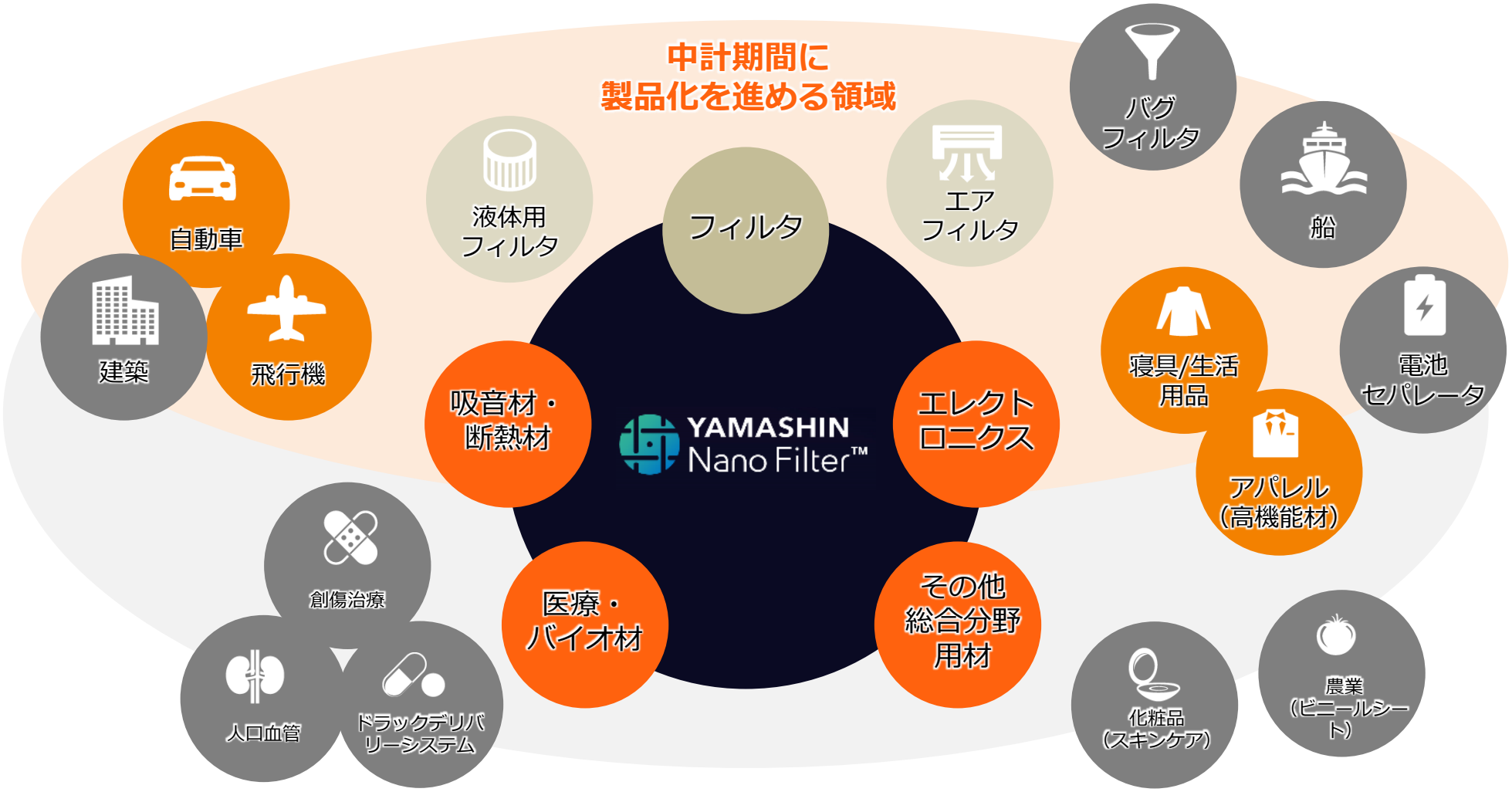
- ✓ YAMASHIN Nano Filter ™は様々な用途の可能性をもっている素材
- ✓ 開発以来、フィルタ領域におけるろ材として、すでに新製品開発に成功し実用化



2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新たな価値創造の取り組み（新領域）-2

- ✓ すでに製品化しているフィルタ領域に加えて「断熱・吸音」「エレクトロニクス」分野を軸に探索
- ✓ 自動車・飛行機、アパレルなど、様々な産業へ進出するべく、研究開発を進める



2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新たな価値創造の取り組み（新領域）-3

- ✓ YAMASHIN Nano Filter ™の特性に加えて＋アルファの機能を組み合わせて競争力を構築
- ✓ ナノ特性＋耐熱で高機能化

既存特性に付加する機能

既存特性

YAMASHIN Nano Filter™

高空隙性
軽量性
透湿性

＋

付加する価値

耐熱
吸湿発熱
超軽量

想定される市場規模※

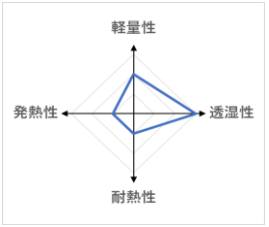
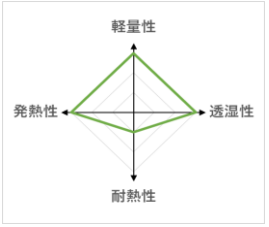
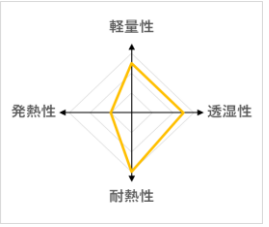
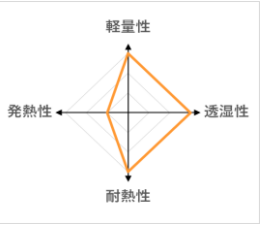
全世界・断熱材市場

10兆円
2023年

→

14.6兆円
2028年

※出典：Markets and Markets

	開発STEP1		開発STEP2	
ターゲットとなる製品・市場				
求められる機能				
カギとなる要素	コスト低減	吸湿発熱・超軽量	高耐熱性能	高耐熱性能

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新たな価値創造の取り組み（新領域）-4

- ✓ YAMASHIN Nano Filter ™の特性に加えて＋アルファの機能を組み合わせて競争力を構築
- ✓ ナノ特性＋導電性で高機能化

既存特性に付加する機能

既存特性

YAMASHIN Nano Filter™

高空隙特性
軽量性
透湿性（通気性）

＋

付加する価値

導電性

想定される市場規模※

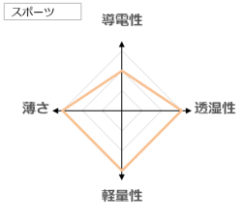
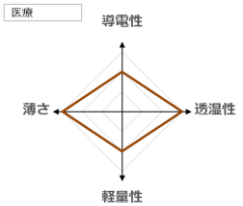
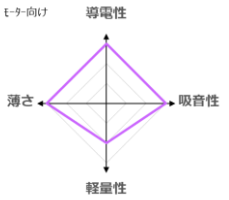
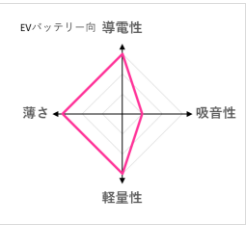
全世界・スマートテキスタイル

0.88兆円
2024年

→

2.4兆円
2028年

※出典：Markets and Markets

	開発STEP1		開発STEP2	
ターゲットとなる製品・市場				
求められる機能				
カギとなる要素	センサー感度 （繊維の細さ）	センサー感度 （導電性・繊維の細さ）	高い導電性と吸音性	高い導電性

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

資本コストを意識した経営の強化

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

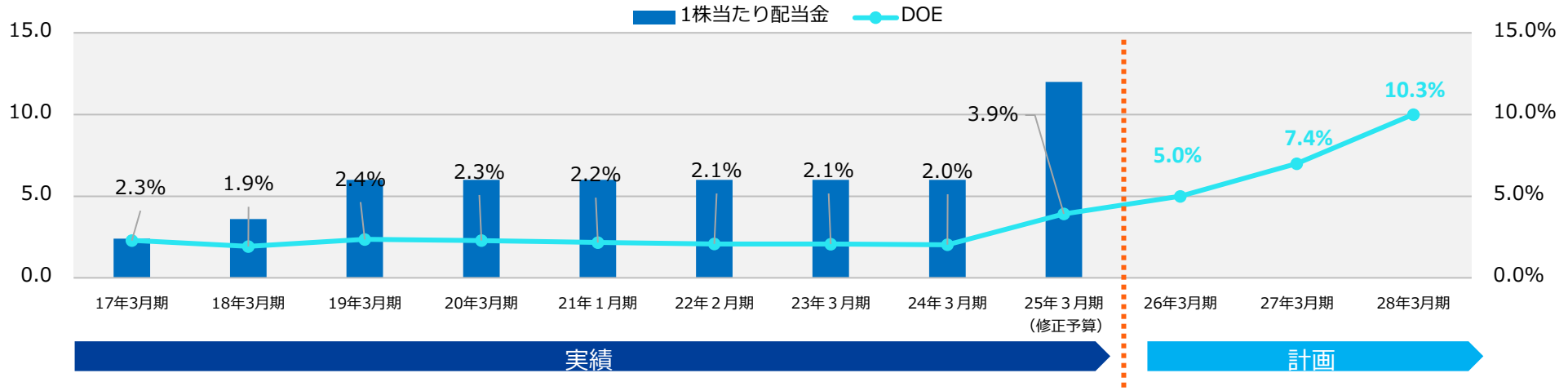
株主還元　-1

- ✓ 資本政策を抜本的に見直し高い株主還元を目指す
- ✓ 配当方針として2028年3月期DOE10%

※成長投資の必要性を踏まえ実施

（百万円）	24年3月期 実績	25年3月期 修正予算	26年3月期 計画	27年3月期 計画	28年3月期 計画
1株当たり配当金	6円	12円	–	–	–
DOE（%）	2.0	3.9	5.0	7.4	10.3
配当性向（%）	54.5	57.2	58.1	72.2	82.9
総還元性向（%）	121.0	61.2	113.5	119.3	122.0

1株当たり配当金推移



2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新中期経営計画の定量目標（連結）-2

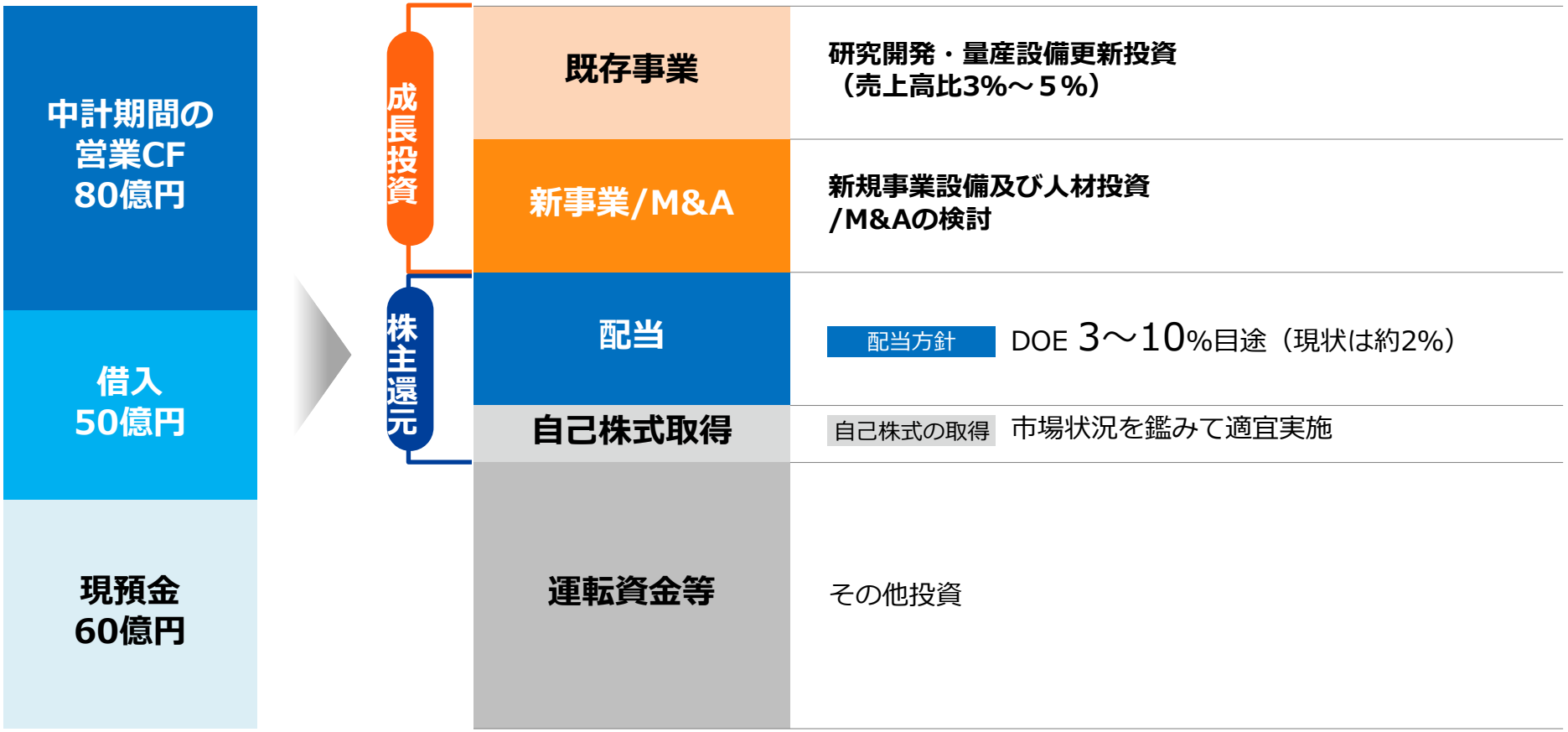
- ✓ **2025年3月期までに収益改善、経営基盤の強化を完了する**
- ✓ **2028年3月期にはMAVY's 2%以上、時価総額1千億円を目指す**

（百万円）	24年3月期 実績	25年3月期 修正予算	26年3月期 計画	27年3月期 計画	28年3月期 計画
売上高	18,024	19,300	20,420	22,030	**23,790**
営業利益	1,411	2,220	2,720	3,220	**3,875**
営業利益率（%）	7.8	11.5	13.3	14.6	**16.3**
MAVY's（%）	**△2.6**	**△1.4**	**0.2**	**1.3**	**2.9**
ROIC（%）	4.9	6.7	8.1	8.9	**10.2**
WACC（%）	7.5	8.1	7.9	7.6	**7.3**
EPS（円）	11	21.0	27.5	33.2	**41.0**

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

キャッシュアロケーション　-3

✓ **既存事業で得たCFを成長投資・株主還元に振向け、企業価値向上、持続的成長を図る**



2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

資本戦略　-4

- ✓ 資本政策を抜本的に見直し資本収益性の改善を目指す
- ✓ 財務レバレッジ効果によりWACCを低減

（百万円）	24年3月期 実績	25年3月期 修正予算	26年3月期 計画	27年3月期 計画	28年3月期 計画
BS					
総資産	25,943	26,041	28,000	30,000	32,000
自己資本比率（%）	82.1	85.1	79.2	73.2	67.7
財務レバレッジ（倍）	1.22	1.18	1.26	1.37	1.48
WACC（%）	7.5	8.1	7.9	7.6	7.3

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

非財務情報 KPI　-5

- ✓ 非財務KPIを設定することで、サステナビリティの取り組みをさらに促進させる
- ✓ 開示文書やCDPを通じたサステナビリティ情報の透明性を向上させる

2023/3期 実績

ESG投資指数

- FTSE スコア1.5
- CDP気候変動 スコアD

2024/3期 実績

ESG投資指数

- FTSEスコア2.7

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index初組み入れ

- CDP気候変動スコアB

2028/3期 目標

ESG投資指数

- FTSEスコア4.0以上
- CDP気候変動 スコアA取得

目標達成に向けた取り組み

1. 各種方針の策定
2. CO_2削減活動推進
3. 高付加価値製品（ロングライフ、小型化製品等）の拡販

CDPへの取り組み強化や、ESGデータ（サステナビリティレポートなど）の開示情報の拡充

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

end
参考資料

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

中期経営計画2027
Fly to the next stage!の全体像

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

中期経営計画の位置づけ

The Specialist in Filtration YAMASHIN

過去
2018-2024

グローバルニッチトップで
高い収益率を保持していたが
2020年以降COVID19の
影響により原料高・輸送
コストが業績に影響

実施した施策

- 収益基盤の改善に注力
- ガバナンスの再構築を実施
- 新規領域進出の見直し

中期経営計画2027
Fly to the next stage!
2025年３月期-2028年３月期

**グローバルトップ企業として
飛躍的成長を目指す**

- 新たな価値創造の取り組み
- 資本コストを意識した経営の強化
- ESG経営の推進

ありたい姿
2029年３月期以降

**次のグローバル
スタンダードを作る
唯一無二の
総合フィルタメーカーへ**

目指す方向性と戦略

- フィルタ経済圏の拡充
- 環境課題や社会要請に応える製品開発
- フィルタの事業領域を再定義・拡大する挑戦

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新中期経営計画の概要

「仕濾過事」を具現化し、新たなステージへ

建機用フィルタ

- 多様なアプローチによるシェア拡大
- 高付加価値製品の導入
- アフターマーケット活動の進化

エアフィルタ

- 既存商流の強化
- 直販体制の強化
- ろ材の拡販

企業価値を向上させるMAVY's経営の実践

財務情報 KPI（2028/3期）

- MAVY's（独自指標）2%以上
- ROIC 10%以上
- WACC 7.3%

株主還元 KPI（2028/3期）

- DOE 10%
- 配当性向80%

サステナブルな社会の実現を目指したESG経営

非財務情報 KPI（2028/3期）

ESG 投資指数

- FTSEスコア4.0以上
- CDP気候変動 スコアA取得

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

重要経営指標であるMAVYとMAVY's

MAVY | 企業価値向上に向けた定量目標として財務情報、非財務情報、株主還元情報区分しKPIとして設定

財務 | 非財務 | 株主還元情報

投下した資本に対する
収益率

ROICが高いほど
効率的に資本を活用し収益を生み出している

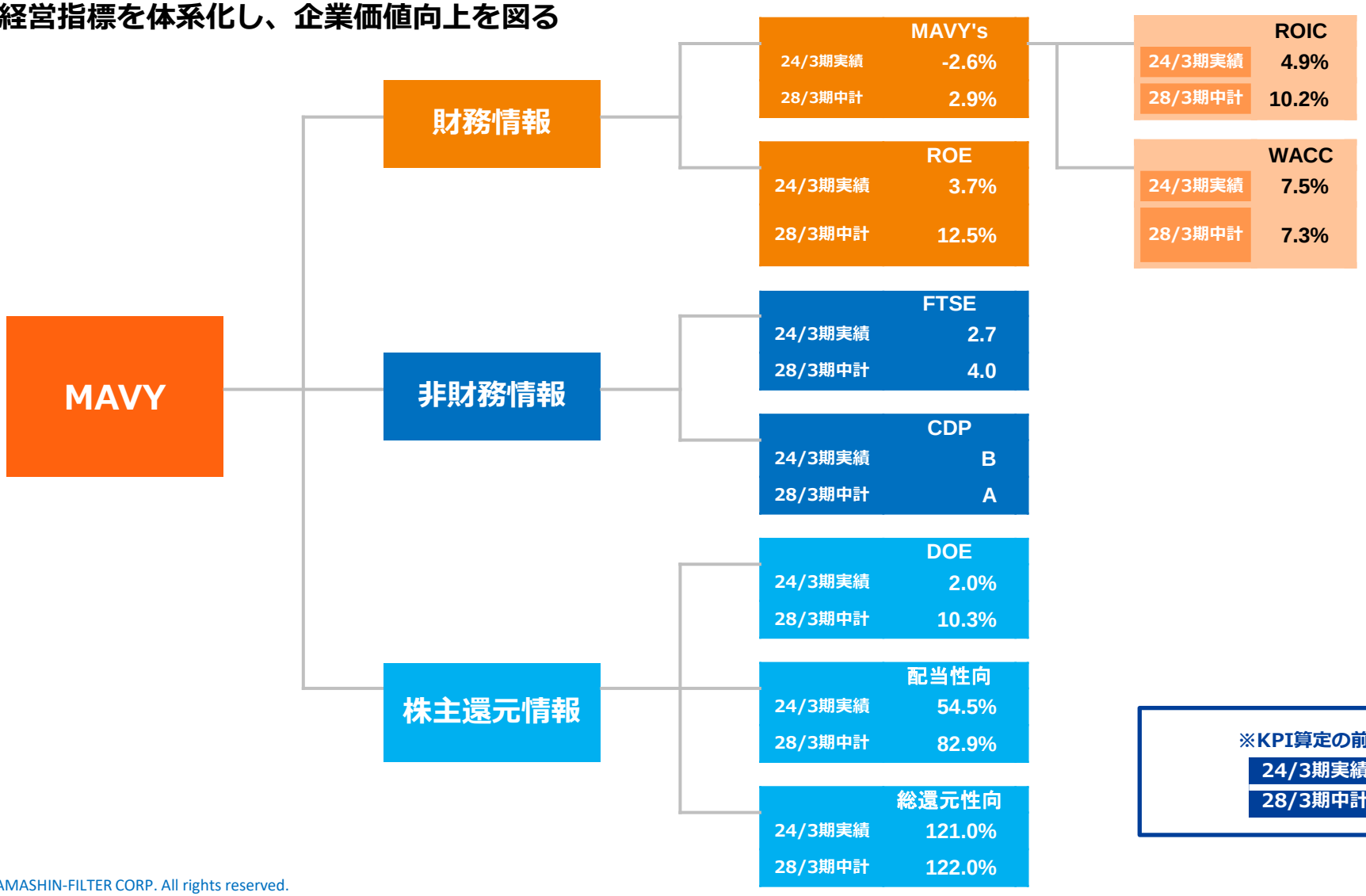
コストを上回る価値
を生み出しているか

＋の値であれば、
資本調達コストを上回る価値を生み出している

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

目指すべき定量目標（連結）

ビジネスの更なる進化、資本コストを意識した経営の強化、ESG経営の実践の
KPI経営指標を体系化し、企業価値向上を図る



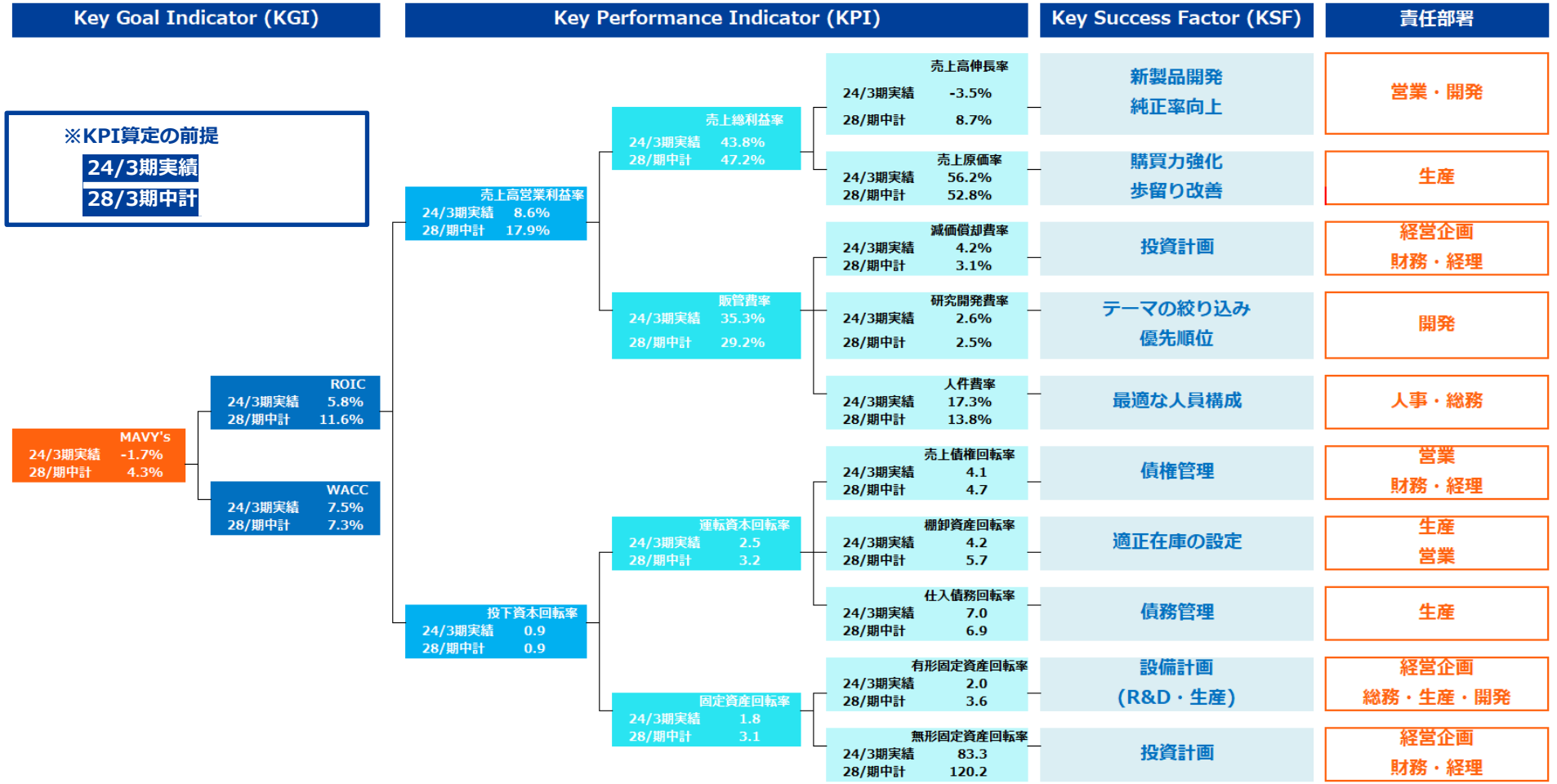
※KPI算定の前提
24/3期実績
28/3期中計

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

目指すべき定量目標（建機用フィルタ）

以下の施策によりMAVY's向上を図る

1 多様なアプローチによるシェア拡大　**2 高付加価値製品の導入**　**3 アフターマーケット活動の進化**

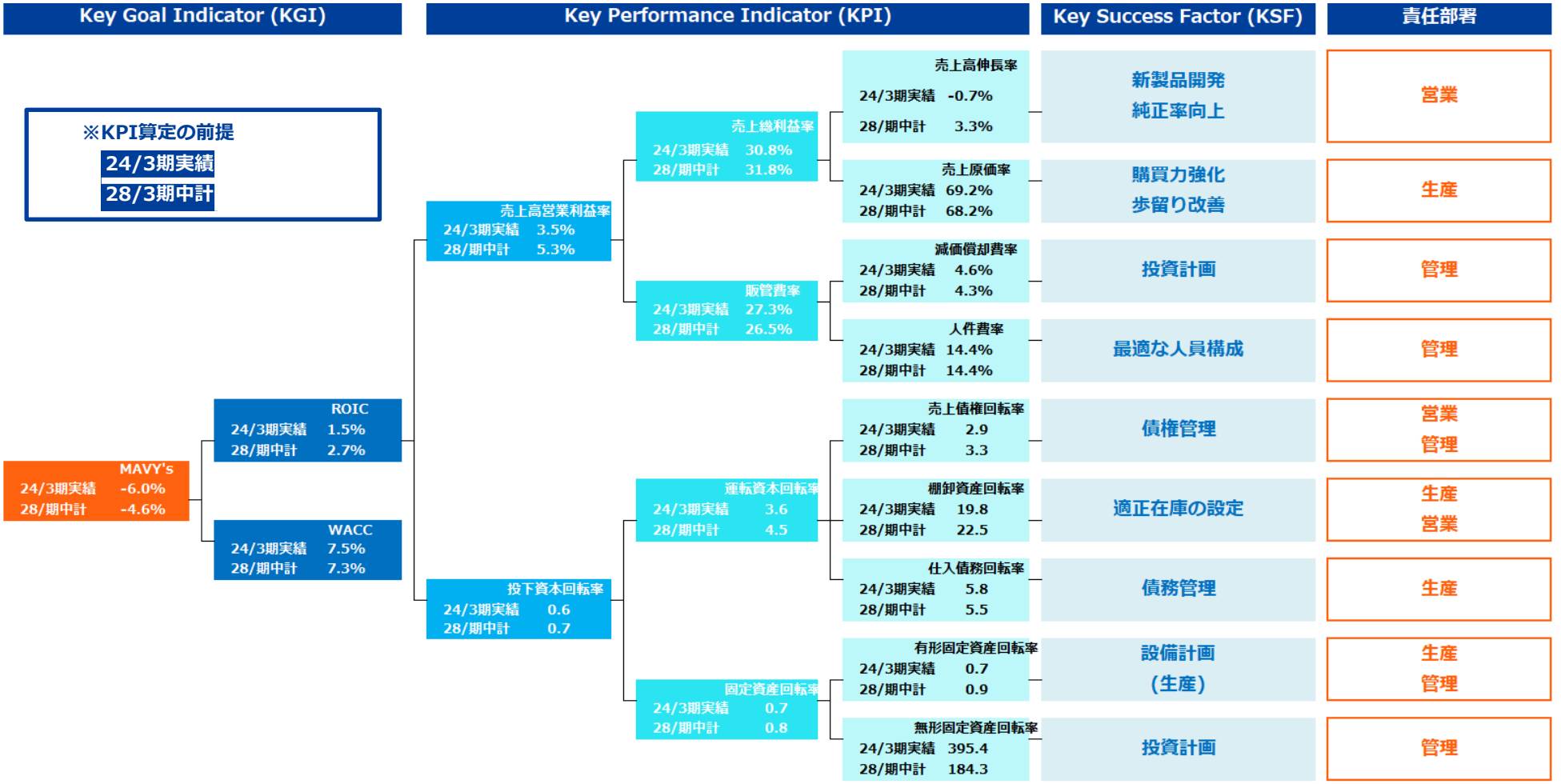


2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

目指すべき定量目標（エアフィルタ）

以下の施策によりMAVY's向上を図る

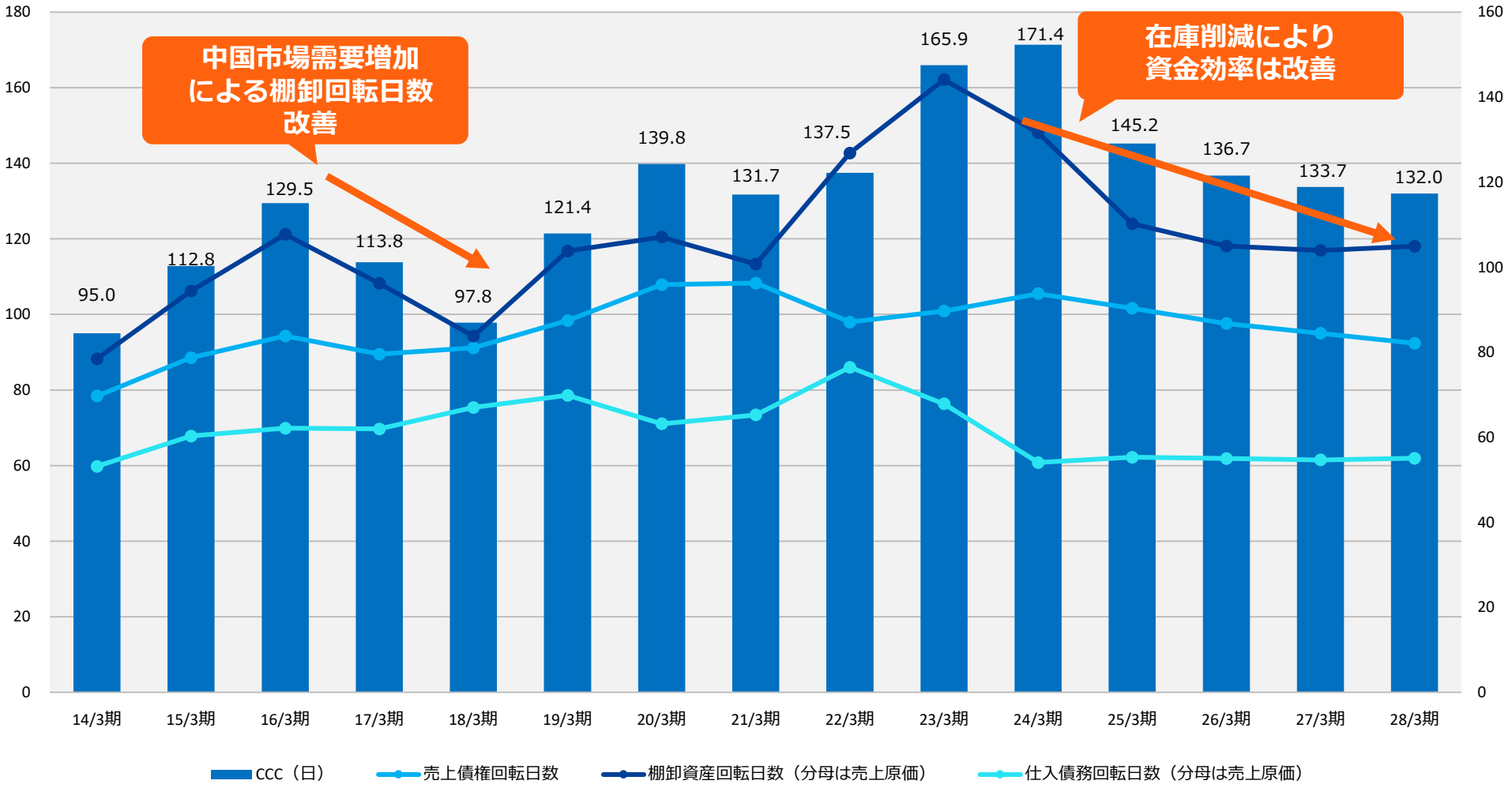
1 既存商流の強化　2 直販体制の強化　3 ろ材の拡販



2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

キャッシュコンバージョンサイクルの改善

コロナ禍による物流混乱への対応策として、サプライチェーンの最適化、在庫水準の低減により資金効率は改善



CCC:原材料や商品仕入などへ資金を投入してから最終的に資金化されるまでの日数
CCC＝売上債権回転日数＋棚卸資産回転日数－仕入債務回転日数

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

ESG経営のさらなる推進

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

ヤマシンフィルタの使命

目指すべきこと

サステナブルな社会の実現

取り組むべきテーマ

事業を通じた強みの発揮

The Specialist in Filtration YAMASHIN

建 機

エアー

ESG経営の実践

モノづくりを極める技術マイスター
イノベーション創出力

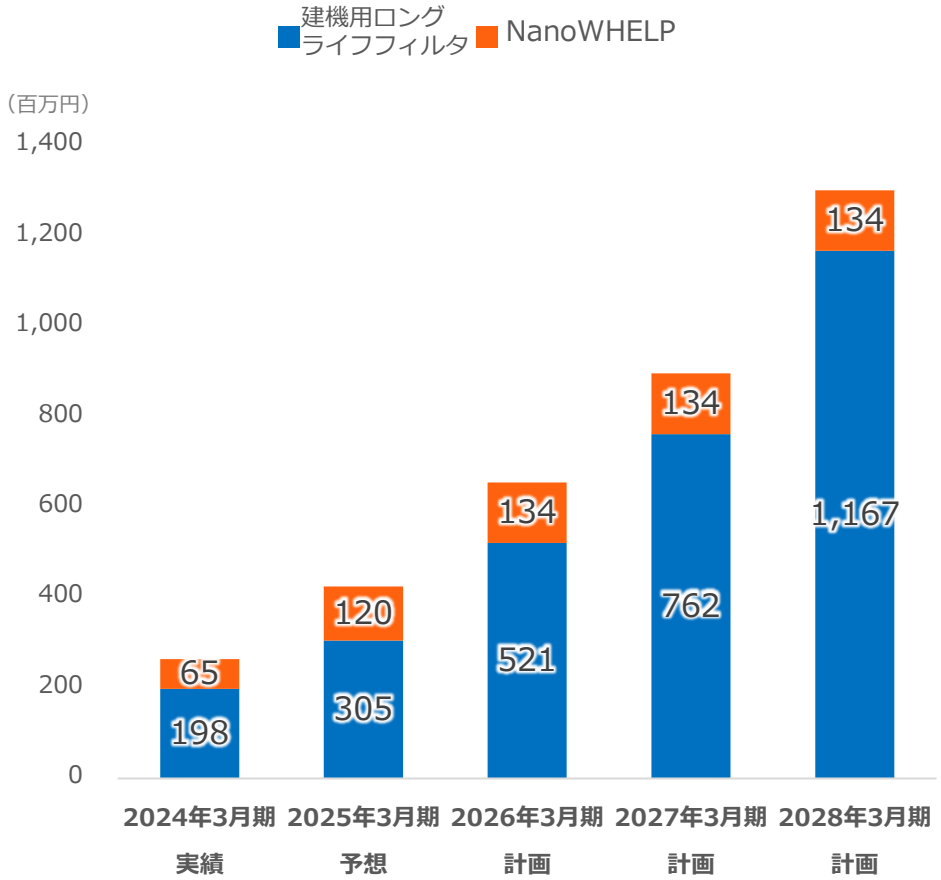
仕濾過事

ろかじにつかふる

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

高付加価値製品の拡大

建機用ロングライフフィルタやNanoWHELPといった
高付加価値製品の販売拡大により、環境負荷への低減を目指す



製品等	概要
大型建設機械向けリターンフィルタ およびラインフィルタ	大幅なロングライフ化の実現により、廃棄物削減を通じたCO_2排出抑制に貢献
エアフィルタ製品 NanoWHELP	当社比で従来製品よりもCO_2排出量を年間23%削減が可能となり、高評価を得ている
マスク製品	繰り返し使用可能な製品の開発により、省資源・廃棄物量低減に貢献
トランスミッション用フィルタ	部品の素材変更により軽量化を実現し、原材料や製品輸送中のCO_2排出量削減に貢献
フィルタろ材	バイオマス素材をフィルタろ材に活用を通じて、ライフサイクル全体における 廃棄物排出量削減の実現に向けた研究を推進

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

人材に関する考え方

従業員の幸福感・心身の健康（ウェルビーイング）を重視した経営を通じ、
多様な価値観を持つ人的資本への投資を促し、企業価値の向上を目指す

多様な価値観を持つ人的資本への投資

Well-being経営の強化

- 従業員エンゲージメントの向上
- 従業員の健康促進
- ワークライフバランスの実現
- 職場環境の改善

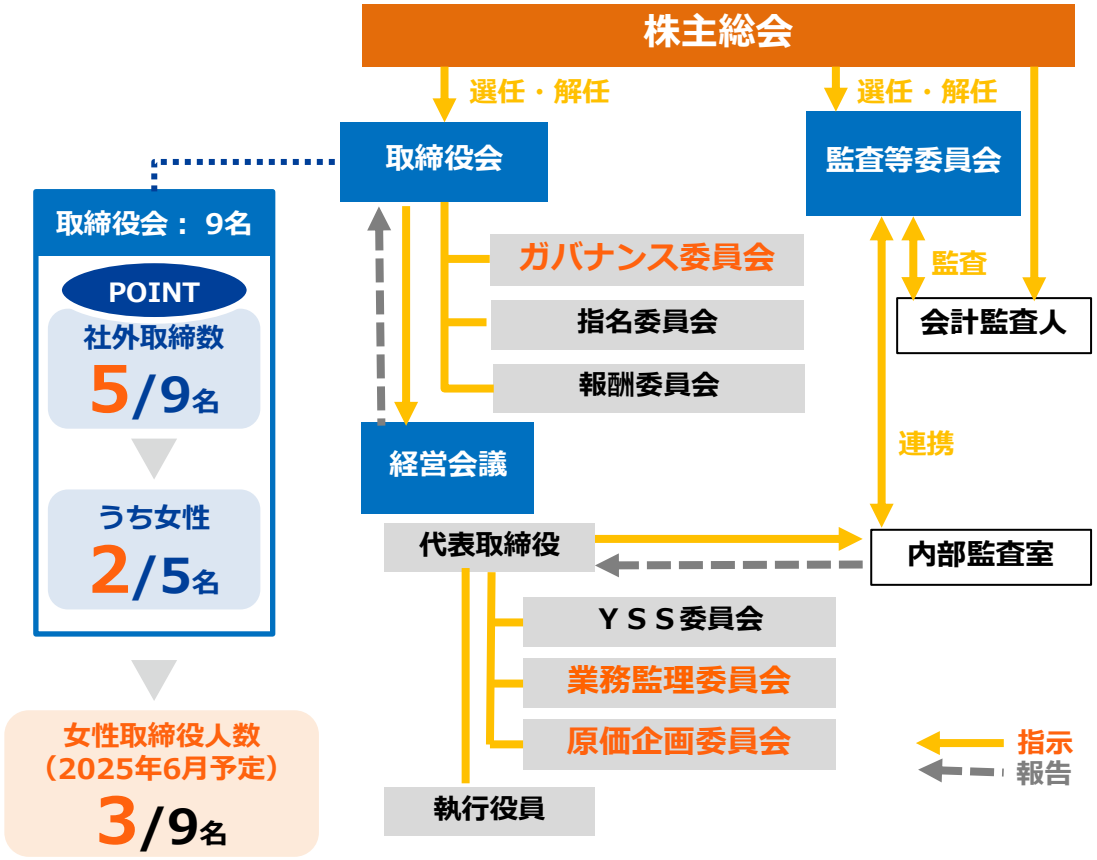
離職率の低下 ▶ ノウハウと経験を持った人材の長期雇用

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

コーポレート・ガバナンス

取締役会メンバーのスキルや多様性を確保しつつ、各種委員会によるグループガバナンスの向上により、経営を支える体制を強化

コーポレート・ガバナンス体制



ガバナンス委員会
独立社外取締役で構成
コーポレートガバナンスや取締役会の実効性評価について議論し、取締役会へ助言

業務監理委員会
グループ会社の業務執行に関するリスクの管理・モニタリングを実施し、グループ全体の経営効率化・統制強化

原価企画委員会
新製品開発段階から、顧客が求める品質や機能を最小限のコストで実現する原価企画を推進

YSS委員会
Yamashin Sustainable Solutionsの略である当社のサステナビリティに関する取り組みを推進する委員会

2024 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

The Specialist in Filtration
YAMASHIN

この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております
実際の業績は市場動向や業績情勢等の様々な要因等によって異なる可能性があります

この資料に関するお問い合わせは ヤマシンフィルタ株式会社 広報・IR担当まで
TEL 045-680-1680 E-mail ir@yamashin-filter.co.jp